

## 平成 25 年度 情報交換会 実施報告

### 1) 開催実績

タイトル：「第 1 回 異業種との情報交換会」、30 名出席

日時・場所：8 月 21 日（水）15:30～17:30、国際石油開発帝石（株）

異業種 12 名：帝人 4、住商ケミカル 1、住友商事 4、三菱樹脂 1、ダイキン工業 2

主催者 10 名：Inpex 2、Japex 2、JDC、出光、テルナイト、東大、Moeco、MQJ

作井委員 8 名：JDC、三菱商事石開、Weatherford、Schlumberger、NKK シームレス、  
JFE スチール、新日鐵住金、ジャパンマリンユナイテッド

テーマ：異業種から当業界に「何を知りたいか?」「なぜ知りたいか?」

- ✓ 住商：掘削リグのマーケット動向、作井工法の技術革新、水処理・環境問題、地熱掘削の動向、オイルサンドの動向
- ✓ 帝人：高機能複合材料が得意分野。アラミド繊維の耐火服、生分解性樹脂。水処理も得意。何か、石油鉱業に活かさないか?
- ✓ 三菱樹脂：掘管や掘削リグの軽量化ニーズはあるか? 在来型/非在来型どちらのガスが主導権を握りそうか? MH や海底レアアースの採集作業でも役立ちたい。
- ✓ ダイキン工業：フッ素化学製品で世界シェア 2 位。原料から製品まで一貫生産しているのが強み。耐熱性と耐薬品性に優れている。アンピリカルなどを提供しているが、他に何か石油鉱業に活かさないか? パッカーエレメントの HPHT 下での加圧・減圧耐久試験をやってくれる試験施設が日本にないか?
- ✓ 委員からの意見：質疑応答だけでは何も生まれない。プロジェクトを立ち上げ、製品化を目指さないと動かない。主催者返答：ボランティアには限度がある。情報交換会はお互いを知る機会提供の場であり、お互いに必要となれば、両者で個別に立ち上げればよいのではないか。

### 2) 今後の予定

- ✓ 年内にもう 1 回、今度は主催者側が必要としている情報を異業種から引き出す内容で「異業種との情報交換会」開催を想定している。

以上